





様式第20号附

立木・その他り災申告書記載要領書

- 1 この申告書は、消防法第34条第1項により提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- 3 この申告書は、火災証明の参考にするので正確に記入してください。

記入要領

- 1 「1」欄の「申請者とり災物件との関係」、「4」欄の「り災の別」、「枯死・再生の別」、「5」欄の「り災の別」、「再使用の可否」は該当するものを○で囲んでください。
- 2 「4」及び「5」欄のり災の別の内容は、次のとおりです。

「焼損」： 燃えたもの・熱で壊れたもの・煙で汚れたものをいう。

「水損」： 消火によって濡れ・汚れたものをいう。

「破損」： 消火のために壊れ、壊されたものをいう。
- 3 「4」欄の「枯死・再生の別」は次のとおりです。

「枯死」： 火災により枯れ死ぬ等、再生育不能のものをいう。

「再生」： 火災による影響を受けているが、今後成育する見込みのあるものをいう。
- 4 「5」欄の「再使用の可否」の内容は、次のとおりです。

「可能」： 修繕等をして再使用が可能なものをいう。

「不能」： 再使用ができないもの又は修繕費がその物件の価値に比べて高すぎるものをいう。